

平成19年度
事業報告書

社会福祉法人
我孫子市社会福祉協議会

平成19年度 事業報告

平成19年度事業の執行は、事業計画・予算並びに「我孫子市社会福祉協議会第3次地域福祉活動計画」(平成19年度から5か年間の実施計画)に基づいて、行政当局・各福祉団体の協力を得ながら、「地域福祉の推進」と「在宅福祉サービスの向上」に積極的に取り組みました。

本年度から、スタートした「第3次地域福祉活動計画」では、「安心とゆとりのまち、住み続けたいまちづくり」を基本理念として、「地域福祉の醸成と安心とゆとりある生活」、そして「安心と信頼、期待される組織」を目指し、積極的に取り組みました。

事業計画の基本方針に掲げた、地域福祉の醸成については、地区社会福祉協議会による福祉コミュニティの構築を進め、地域住民同士の交流を促す活動(子育てサロン・ふれあいサロン・各種交流イベント等)や、地域の見守り活動(電話訪問事業等)の実施に努めました。

また、「ボランティア・市民活動の育成」については、団塊の世代が定年を迎えることを見据えて、シニア世代向けに、市民活動へのいざない「明日に向かってボランシカ」という軽演劇を実施し、ボランティア・市民活動のさらなる拡大・充実に努めました。

さらに、防災(大規模災害)の啓発事業については、地区社協並びに自治会・自主防災組織と連携し、市内6地区において災害対策講習会を実施いたしました。好評であった事に加え、各自治会等からの要望もあり次年度も実施いたします。

生活支援事業(個別支援)として、在宅福祉サービスの向上については、訪問介護事業・居宅介護支援事業等、利用者の立場に立ったサービスの向上と提供体制の整備に努めました。また、「地域包括支援センター」からの介護予防支援事業の介護予防サービス計画並びに、運動器の機能向上「ストレッチクラブ」・閉じこもり、うつ、認知症予防事業(脳力クラブ)の受託や自主事業の展開を積極的に行い、高齢者の方々が元気で長く地域の中で生活されることへの手助けに努めました。

また、障害児者支援については、障害者自立支援法伴う事業の実施と、市が実施する「地域生活支援事業」について、ハンデのある方が地域社会で自立して日常生活が、並びに社会生活を営むことができるよう、サービスの提供に努めました。

さらに、「地域福祉権利擁護事業」本年度から、市単独で事業に取り組み、高齢者や障害のある方々が地域で安心して生活いただくために、制度の周知ととり地域に密着した支援体制の構築に努めました。

最後に、「事業推進体制の強化」として、「我孫子市西部福祉センター」の運営については、指定管理者として利用者の皆様に喜ばれる施設運営と効率的運営に努めました。

また、収益事業として、福祉ショップ&軽喫茶「ぼぼら」の運営については、収益の向上に努めると共に、安定した自主財源が確保されるよう努力しましたが、目標達成にはいまだいたっていません、今後とも努力を続けてまいります。

会 議

1. 理事会

第1回 平成19年4月23日(月)

議 題

- 1) 社会福祉法人我孫子市社会福祉協議会 評議員の同意の件

第2回 平成19年5月 1日(火)

議 題

- 1) 社会福祉法人我孫子市社会福祉協議会 会長・副会長の選任について

第3回 平成19年5月23日(水)

議 題

- 1) 平成18年度我孫子市社会福祉協議会社会福祉事業会計・公益事業会計・収益事業会計第4回補正予算(案)の承認について
- 2) 平成18年度我孫子市社会福祉協議会事業報告の承認について
- 3) 平成18年度我孫子市社会福祉協議会社会福祉事業会計・公益事業会計・収益事業会計決算報告の承認について
- 4) 平成18年度我孫子市社会福祉協議会監査報告について

第4回 平成19年11月27日(火)

議 題

- 1) 平成19年度我孫子市社会福祉協議会中間事業報告
- 2) 平成19年度我孫子市社会福祉協議会中間予算執行状況報告
- 3) 平成19年度我孫子市社会福祉協議会中間監査報告
- 4) 平成19年度我孫子市社会福祉協議会第1回社会福祉事業会計・公益事業会計・収益事業会計補正予算(案)について
- 5) 我孫子市社会福祉協議会3部会部員の承認について
- 6) 我孫子市社会福祉協議会評議員の同意について

報 告

- 1) 「(社)中山馬主協会及び(財)中央競馬馬主社会福祉財団」助成金の決定及び契約業者の決定方法報告

第5回 平成20年3月26日(水)

議 題

- 1) 平成19年度第2回我孫子市社会福祉協議会社会福祉事業会計・公益事業会計及び収益事業会計補正予算(案)について

- 2) 平成20年度我孫子市社会福祉協議会事業計画(案)について
- 3) 平成20年度我孫子市社会福祉協議会予算(案)について
- 4) 我孫子市社会福祉協議会役員報酬及び費用弁償規程の一部改正(案)について
- 5) 我孫子市社会福祉協議会経理規程の一部改正(案)について
- 6) 我孫子市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正(案)について
- 7) 我孫子市社会福祉協議会旅費に関する規程の一部改正(案)について
- 8) 我孫子市社会福祉協議会指定居宅介護支援事業運営規程の一部改正(案)について
- 9) 我孫子市社会福祉協議会指定訪問介護事業運営規程の一部改正(案)について
- 10) 我孫子市社会福祉協議会評議員の同意について

報 告

- 1) 平成19年度社会福祉法人等監査指導の結果報告
- 2) 平成19年度善意銀行運営事業損金処分について

2、評議員会

第1回 平成19年4月26日(木)

議 題

- 1) 社会福祉法人我孫子市社会福祉協議会理事・監事の選任の件

第2回 平成19年5月23日(水)

議 題

- 1) 平成18年度我孫子市社会福祉協議会社会福祉事業会計・公益事業会計・収益事業会計第4回補正予算(案)の承認について
- 2) 平成18年度我孫子市社会福祉協議会事業報告の承認について
- 3) 平成18年度我孫子市社会福祉協議会社会福祉事業会計・公益事業会計・収益事業会計決算報告の承認について
- 4) 平成18年度我孫子市社会福祉協議会監査報告について

第3回 平成19年11月28日(水)

議 題

- 1) 平成19年度我孫子市社会福祉協議会中間事業報告
- 2) 平成19年度我孫子市社会福祉協議会中間予算執行状況報告
- 3) 平成19年度我孫子市社会福祉協議会中間監査報告
- 4) 平成19年度第1回我孫子市社会福祉協議会社会福祉事業会計・公益市

事業会計・収益事業会計補正予算（案）について

報 告

- 1) 「(社)中山馬主協会及び(財)中央競馬馬主社会福祉財団」助成金の決定及び契約業者の決定方法報告

第4回 平成20年3月27日(木)

議 題

- 1) 平成19年度第2回社会福祉事業会計・公益事業会計及び収益事業会計補正予算（案）について
- 2) 平成20年度我孫子市社会福祉協議会事業計画（案）について
- 3) 平成20年度我孫子市社会福祉協議会予算（案）について
- 4) 我孫子市社会福祉協議会経理規程の一部改正（案）について
- 5) 我孫子市社会福祉協議会理事の選任について

3、監 査

平成19年5月15日

平成18年度事業及び社会福祉事業会計・公益事業会計・収益事業会計決算監査

平成19年11月7日

平成19年度事業及び社会福祉事業会計・公益事業会計・収益事業会計に対する
中間監査

4、その他

歳末たすけあい配分委員会 2回

善意銀行貸付調査委員会 1回

生活福祉資金貸付調査委員会 4回

地区社協連絡協議会 1回

実施事業

1. 在宅福祉サービスの推進事業

- 1) 寝たきり老人に対する紙おむつの支給
年3回支給 延べ407名
- 2) 寝たきり老人及び寝たきり障害者に対し、床ずれ防止用エア－発生機の貸出事業
サービス対象者数 1名
- 3) 結婚50周年記念祝賀会(市受託)
平成19年11月14日 「湖北地区公民館 ホール」
対象者134組のうち86組参加
- 4) 高齢者配食サービス事業(生活援助型給食サービス)(市受託)
週7回 利用者数144名 延べ食数 36,536食
- 5) 移送サービス事業(車両貸出事業並びにボランティア派遣)
自家用有償旅客運送者登録(福祉有償運送:登録番号 関千福第7号)
更新登録年月日 平成20年2月20日
移送業務 2,638件 利用者125名
運転ボランティア 市民ボランティア47名、市職員ボランティア29名
貸出業務 126件
- 6) 車イス貸出事業
貸出件数134件 貸出延べ台数220台

2. ホームヘルプ事業

支援を必要とする高齢者又は障害のある方々の家庭を訪問し、日常生活上の困難な部分の介助や相談相手となり、自分自身で生活できるように援助しています。

1) 仕事の内容

ホームヘルパーが居宅を訪問し、入浴、排せつ、食事介助などの身体介護や、調理、洗濯などの生活援助を行います。

2) ホームヘルプサービス事業内訳

介護保険事業

1) 訪問介護事業

・訪問介護	のべ利用者数	1,270人
	活動時間	14,891.5時間
・予防訪問介護	のべ利用者数	328人
	活動回数	334回

2) 居宅介護支援事業 2,799件

介護予防ケアマネジメント計画作成 237件

自立支援法に基づく事業

ホームヘルパーが居宅を訪問し、入浴、排せつ、食事介助などの身体介護や、調理、洗濯などの家事援助を行います。また、平成18年10月に病院等への通院のための介助が新設されました。並びに屋外での移動に困難がある障害者・児について、地域での自立生活および社会参加のための外出の支援を行っています。

1) 居宅介護

身体障害者	家事援助	696回	943	時間
	身体介護	980回	924.5	時間
	通院介助(10月~)	52回	141.5	時間
	外出介護(9月まで)	779回	2677	時間
知的障害者		0回		
児童	身体介護	5回	5	時間
	外出介護(9月まで)	35回	38.5	時間
精神障害者	家事援助	560回	593	時間
	身体介護	6回	3	時間
	通院介助(10月~)	26回	44.5	時間
	外出介護(9月まで)	23回	35	時間

2) 地域生活支援事業 (平成18年10月施行)

ガイドヘルパーの派遣事業の受託

身体障害者	897回	2831	時間
知的障害者	0回		
児童	36回	36.5	時間
精神障害者	1回	1.5	時間

ホームヘルパー(難病・がん末期者・介護給付非該当者)派遣事業の受託
0件

その他の事業

ママヘルプ	7世帯	128	時間
-------	-----	-----	----

3. 介護予防事業

1) 「千葉県型介護予防モデル事業」の受託

県が提供するプログラムに基づき、県が派遣する健康生活コーディネーターの支援のもとで、要支援・要介護になるおそれのある高齢者を対象とする運動教室の開催及びこれに付随する業務の遂行

参加者 16人(男性8人、女性8人)

使用プログラム	つくばウエルネスリサーチ「介護予防のための筋力とトレーニング」マシンを使わない自体重による筋力トレーニング		
教室開催日	毎週 火曜日・金曜日の週2回		38回
体力テスト	3ヶ月に1度 7月、10月		2回
運動以外の健康講座			3回
	「口腔ケア」講座		2回
	「睡眠に関する」講座		1回

2) 我孫子市高齢者介護予防支援事業「おたっしや暮楽部」の受託

介護保険の認定を受けていない高齢者を対象に介護状態になることを予防する為に実施し、サービスの利用にあつては、生活習慣病健診の生活機能基本チェックを受けて、一定の項目に該当することが必要。またサービスを受けるには市役所以内に創設された「地域包括支援センター」職員の「介護予防サービス計画書」に基づき提供される。

運動器の機能向上事業（ストレッチクラブ）

参加者 5名

場所 西部福祉センター

期間 平成18年12月8日から平成19年3月30日 計24回

（内 体力テスト 2回）

閉じこもり、うつ、認知症予防事業（脳力クラブ）

参加者 3名

場所 西部福祉センター

期間 平成18年12月21日から平成19年3月15日 計12回

（内 認知機能検査（ミニメンタルステート検査） 2回）

3) 高齢者介護予防事業

高齢者を対象に、出来るだけ元気で暮らし、介護状態になることを予防し積極的な社会参加を支える為の介護予防プログラムを通所にて提供する。

（介護予防支援事業と抱き合わせ同時開催）

運動器の機能向上事業（ストレッチクラブ）

参加者 2名

場所 西部福祉センター

平成18年12月8日から平成19年3月30日 計24回

（内 体力テスト 2回）

閉じこもり、うつ、認知症予防事業（脳力クラブ）

参加者 3名

場所 西部福祉センター

平成18年12月21日から平成19年3月15日 計12回

(内 認知機能検査(ミニメンタルステート検査) 2回)

4. 相談事業

1) 心配ごと相談

自分のこと、家族のことなど生活上の身近な悩み事に関する相談を受けます。

実施日	延日数	場所	相談所利用人数	対応相談員
第1水曜日	10日	西部福祉センター	6名(男1女5)	2名
第3,5月曜日	13日	社会福祉協議会	14名(男6女8)	2名
第2月曜日	9日	保健センター	5名(男2女3)	3名
第4月曜日	10日	布佐市民センター	2名(男1女1)	3名
計	42日		27名(男10女17)	10名

相談事項

相談事項	生計	年金	職業・生業	住宅	家族	結婚	離婚	健康・保健・衛生	医療	人権法律	財産	事故	児童福祉・母子保健	教育・青少年	障害者(児)福祉	母子・父子福祉	老人福祉	苦情	その他	合計
件数	3	0	0	6	11	0	1	2	1	3	5	0	0	1	0	0	4	1	4	42

2) 結婚相談

結婚に対する相談及び、お相手の紹介。

実施日	開催日数	場所	内 容
第1・3日曜日	22日	我孫子市 社会福祉協議会	・取り扱い相談件数 290件 ・新規申込み件数 女性25件 男性34件 ・紹介件数 242件 ・お見合い件数 48件 ・結婚成立件数 2件
平日 予約制			

5. 地域ぐるみ福祉ネットワーク推進事業

平成8年度から、「ちば新時代地域ぐるみ福祉総合推進計画」に基づき、小域福祉圏を地区社協へ移行し、平成10年度市内6地区すべての地区社協が設置完了し、平成19年度の各地区社協の活動については、それぞれの地域の特性を生かし活動しております。また、本年度は、天王台地区及び湖北台地区と共同で「介護教室」を実施致しました。

1) 我孫子北地区社会福祉協議会

会議開催状況 役員会13回 定例委員会13回

実施事業

- ・ 広報誌の発行 年3回 1回当たり11,500部作成
- ・ 世代間交流会
 保育園児との交流(つくし野・根戸・並木保育園)
 全21回 高齢者延べ 54名
 小学校との交流
 根戸小学校 10月13日
 児童58名 高齢者38名 委員10名 ボランティア9名
 並木小学校 12月8日 並木小ふれあいサロンと共催
 児童168名 高齢者26名 委員9名 ボランティア17名
- ・ やさしい介護体験教室の開催
 6回コース 参加者 19名 内修了者11名
- ・ ふれあい会食会
 5地区開催(久寺家、台田、根戸、並木・我孫子、つくし野)
 高齢者155名 ボランティア103名 委員34名
- ・ 交流の場づくり
 我孫子地区で「お茶のみサロン」を毎月開設 11回
 高齢者延べ130名 ボランティア116名 委員59名
 この地区でのふれあいサロン団体の立上げを目的とし、概ね団体の形成することが出来た。
- ・ 車椅子・高齢者疑似体験及び点字の体験学習のサポート
 根戸小学校 12月1日
 児童(6年生)101名 ボランティア28名 委員12名
- ・ 障害児者の家族・関係施設との懇談会 7月13日
 23団体 24名参加 委員15名
- ・ 福祉作業所等の製作品展示即売会 11月5日 参加団体9団体
- ・ 「健康と福祉の集い」の開催 3月10日
 テーマ「笑いは健康のもと」
 参加者延べ 約500名
- ・ 子育てサロン「わ」 年3回
 参加者述べ154組(280名)
 ボランティア延べ4名
 委員延べ45名
- ・ 幼児と親のつどい 年1回
 参加者述べ15組(34名) 委員17名

- ・電話訪問サービス（月～金 稼働日数244日）
 - 利用者 21名 延べ1,592名
 - ボランティア 24名 延べ489名
 - 委員15名 延べ254名
- ・エリア福祉懇談会
 - 5地区開催（根戸、久寺家、台田、並木・我孫子、つくし野）
 - 延べ参加者137名
- ・福祉ボランティア懇談会の開催 11月15日
 - 参加者27名 委員18名
- ・その他
 - 委員研修 2回
 - 北部地域文化祭協賛 喫茶室開設
 - 中期計画の策定ほか

2) 我孫子市南地区社会福祉協議会

会議開催状況 役員会14回 理事会2回 委員会随時

実施事業

- ・世代間交流事業
 - 第一小学校児童との交流 10月20日 2月15日
 - 第四小学校児童との交流 10月27日
- ・福祉フェスティバルの開催 11月13日 開催 参加者600名
- ・お楽しみ昼食会の開催 3回 延べ参加者 65名
- ・健康まつりの開催 6月22日 参加者120名
- ・日帰りバス旅行の実施（常陸太田市の西山荘と笠間稲荷）
 - 5月29日・6月8日 延べ参加者 87名
- ・広報誌の発行 年3回 1回6,500部作成
- ・電話訪問サービス事業 利用者3名 ボランティア10名
- ・手賀沼「ふれあいサロン」への協力

講座への協力

- ・脳健康チェック（健康づくり支援課） 参加者 5名
- ・車椅子インストラクター（中央学院大学学院祭） 参加者 3名
- ・災害支援講習会 参加者 21名

3) 天王台地区社会福祉協議会

会議開催状況 委員会 12回 役員会・部会は随時。

実施事業

- ・ ふれあいの集いの開催 5回
 - 下ヶ戸地区 1回 参加者 42名
 - 泉地区 1回 参加者 58名
 - 天王台南地区 1回 参加者 35名
 - 高野山地区 1回 参加者 21名
 - 東我孫子地区 1回 参加者 68名
- 参加者 延べ 224名
- ・ 委員研修会 6月27日 参加者25名

- ・ 世代間交流会
 - 昔の遊びへの理解を深め、世代間交流を実施
 - 高野山小まつり (高野山小学校) 10月13日
 - 第三小まつり (第三小学校) 10月20日
 - 第二小まつり (第二小学校) 1月26日
 - 我孫子中バザー (我孫子中学校) 10月27日
 - 子供サマーフェスティバル 8月25日

- ・ のびっこクラブ 12回開催 延べ参加者 403名
- ・ ボランティア交流会 2月16日 参加者 50名
- ・ おしゃべりサロンの開催 10回開催 延べ参加者 41名
- ・ 自治会と地域福祉関係者との交流会 7月 7日 参加者 66名
- ・ 男性を対象とした料理教室 11月22日 参加者 15名
- 12月 1日 参加者 17名
- ・ 電話訪問事業 利用者6名 ボランティア18名
- 月1回ボランティア例会の開催
- ・ すずらんの会ディキャンプ、クリスマス会に協力
- ・ 会報の発行 年4回 1回8,500部作成
- ・ 活動室の貸し出し状況
 - 利用登録団体 20団体
 - 利用回数 348回
- ・ 共催事業
 - 災害支援講習会 市社協との共催
 - 10月16日 参加者35名
 - プロから学ぶ介護教室 市社協・湖北台地区社協との共催
 - 平成20年1月19日から2月9日 全4回 参加者24名
 - 楽しいお食事会 我孫子第3地区民生委員児童委員との共催

平成20年2月21日 参加者55名

健康フェア こもれびまちづくり協議会との共催

9月15日

脳活性ストレッチ こもれびまちづくり協議会との共催

2月27日 参加者20名

こもれびフェスタ

こもれびまちづくり協議会との共催 5月13日

4) 湖北台地区社会福祉協議会

会議開催状況 委員会 12回 役員会 12回

実施事業

- ・小住区地域ボランティア組織(見守りネットワーク)の援助・支援
交流懇談会の開催 3回
(福祉マップ・見守りマップ・緊急対応マニュアル作りなど)
交流懇談会小委員会の開催 2回
- ・電話訪問サービス事業(毎週月～金 午前中実施)
利用者16名 スタッフ22名
電話で、安否の確認と若干のお話し相手をする事業。
施設入所者や転居者についても継続架電。
趣味サークルの協力で、お正月に年賀状・干支のくるみ色紙を送付
- ・湖北台・駅前「お休み処」運営(市委託事業)
「お休み処」協賛有志商店の会と共に商店街活性化事業に協力。
利用者 年間14,627名 スタッフ述べ1,718名
- ・新「介護教室」(プロから学ぶ介護教室)の開講 4回コース
市社協・天王台地区社協との共催事業 協力 聖仁会病院
受講生24名 スタッフ6名
- ・子育て応援事業 母親ネットワーク委員会
子育てサロン「ほっとサロン」 3歳児までの親子を対象。
毎月第2・4金曜日(17回開設) わくわく広場
参加者91組(206名) (1回当たり平均5組 12名)
幼児とお母さん方のお楽しみ会 協力 恵愛保育園
6月23日 9組(24名) 12月15日 21組(50名)
- ・障害児者福祉事業 小規模作業所の見学
- ・元気で長生き・介護予防教室の開講
4回 参加者延べ92名
- ・認知症サポーター養成講座の実施 5回 平成18年度から延べ202名
目標300名 小売店・スーパー・大型飲食店・タクシー会社などからも

受講があった。

・ふれあい交流事業

第7回湖北台福祉バザー 6月9日 参加者360名

我孫子市、市社協との共催事業

第5回敬老お楽しみ会 9月19日 参加者281名

湖北台地区民生委員協議会、我孫子市教育委員会との共催事業

第2回新・健康まつり 10月28日 参加者314名

賀詞交歓会 1月18日

・広報誌「こほく台地区社協だより」 年4回発行(第35～38号)

・国際福祉機器展 見学 10月3日

5) 湖北地区社会福祉協議会

会議開催状況 委員会 12回 役員会 12回

実施事業

- ・福祉施設報告会の開催 12月1日開催
- ・民生委員・自治会長懇談会の開催 7月21日
- ・子育て支援 おやっこルームの開催 中峠・新木 各12回

- ・独居高齢者日帰りバス旅行 10月16日
- ・会報の発行 年3回 1回7,000部作成
- ・お楽しみ昼食会 6月15日
- ・災害対策講習会の協力
- ・ 元気フェスタへの参加
- ・ ペタンク親睦会 4回

6) 布佐地区社会福祉協議会

会議開催状況 定例委員会12回 役員部長会12回

実施事業

<全体実施事業>

- ・「布佐新緑まつり」 4月29日(布佐商興会と共催)
- ・災害対策講習会 6月17日(市社会福祉協議会と共催)
- ・ふれあいウォークラリー 10月14日(布佐商興会と共催)
- ・布佐地区社協まつり 12月9日
- ・講演会「認知症を理解するために」 2月22日
- ・「すくすくほっとひろば」 12回開催
毎月第4木曜日(布佐地区社会福祉協議会 会議室)

- ・ 支え合いアンケートの実施
布佐大和町会 8月実施 布佐上町自治会 9月実施
- ・ 何でも相談窓口 週3回(月・水・金) 事務所開所日

<シルバー部>

- ・ 「さつきの会」の支援
地域の高齢者を対象とした茶話会と野外活動等
毎月第2火曜日(1回40名~70名参加)
- ・ 高齢者と地域の小学生との交流会 5月9日
- ・ 高齢者の接待(新緑まつり)と行事参加時の介助

<ボランティア部>

- ・ ボランティアの呼びかけ
- ・ 布佐歩記行 4月1日
- ・ コミュニケーション障害についての勉強会 1月18日

<ゴールド部>

- ・ 子ども囲碁教室 12回開催(布佐小学校会場)
- ・ 星空ウォッチング 8月26日、1月26日(青少年相談員布佐支部と共催)

<自立支援部>

- ・ 手作りピザ教室 ハンディを負った方対象 9月8日
- ・ 手作りうどん教室 ハンディを負った方対象 2月2日
- ・ ハンディを負った方の行事参加の介助

<広報研修部>

- ・ 広報誌の発行 3回(4,300部作成)

6. ボランティア・市民活動支援事業

本年度は、「ボランシカ」(ボランティア・市民活動の略語)という造語を作り、ボランティア振興に努め、市民活動フェアでも使われるなど広く周知することができた。また、新しく「市民活動を応援するメールマガジン ボランシカメール」や「ホームページ」、「傾聴ボランティア派遣事業」を立ち上げた。

1) ボランティア・市民活動相談業務

ボランティア・市民活動登録件数

個人ボランティア登録 419名(女性:260名 男性:159名)
ボランティア保険のみの登録 75名
ボランティア・市民活動団体登録 148団体(4,076名)
延べボランティア数 4,570名
コーディネート(紹介・派遣)数 129件(内不成立16件)
派遣人数 248名
派遣団体 41団体
相談件数 41件
その他問合せ件数 245件

2) 各種養成講座等の実施

高校生ボランティア体験教室

実施日:平成19年7月26日~8月17日 参加者38名
高校生を対象にしたボランティア講座。 必須講座日3日
本人の希望により施設・ボランティア団体等に最低1回以上の体験学習。

障がい者施設・作業所見学ツアー(我孫子市福祉施設連絡会と共同)

実施日:平成19年11月15日・16日 参加者:3名
知的障害・精神障害への理解を踏まえ、施設・作業所への見学ツアーを実施した。

ボランティア・市民活動へのいざない

実施日:平成19年12月16日 参加者107名
「明日に向かってボランシカ」を上演。演劇を通じて、シニア世代向けの社会貢献活動へのいざないを実施した。著名人のご協力を得て、ボランティア・市民活動の略語である「ボランシカ」の普及に努めた。

青少年がつくる知的障害児を理解するイベント

実施日:平成20年3月15日 参加者:55名
青少年(大学生ほか)が知的障害児と健常児との交流企画を実施。

小中学生ボランティア教室(我孫子市と共同)

実施日:平成20年3月24日 参加者5名
市で行っている「JOY ポラ」の一企画として実施。車イス体験や視覚障害者体験を行った。

視覚障害者向けガイドヘルパー指導者養成講座

実施日：平成 20 年 3 月 25 日 参加者 10 名
視覚障害者への理解とガイドヘルプ技術、総合学習等での指導方法を学び、
ガイドボランティアの充実を図った。

災害対策講習会

実施日：布佐地区 平成 19 年 6 月 17 日 参加者 31 名
湖北台地区 平成 19 年 8 月 29 日 参加者 21 名
天王台地区 平成 19 年 10 月 16 日 参加者 36 名
南地区 平成 20 年 1 月 29 日 参加者 21 名
北地区 平成 20 年 3 月 19 日 参加者 11 名
湖北地区は、参加者が集まらず中止。

各地区社協役員及び地区内自主防災会会員を対象に防災意識の啓蒙
防災知識の学習、めぐろ巻（目黒方式）避難所までの経路確認など。

3) 福祉教育

中学校の総合的な学習授業でのコーディネート及び指導
久寺家・白山・布佐中学校・新木小学校

4) ボランティア・市民活動団体への助成金

ボランティア・市民活動活動費助成金 24 団体
ボランティア・市民活動学習会費助成金 1 団体

5) お便りボランティア事業 独居高齢者宅への慰問ハガキの送付

毎月 1 回実施 お便りボランティア 48 名 対象者 152 名

6) 市民活動を応援するメールマガジン 「ボランシカメール」(12月～)

メールマガジン登録者数

イベント情報用 125 件 ボランティア募集用 116 件

7) ホームページ「ボランシカウェブ++」 閲覧数 2,322 件

8) 傾聴ボランティア派遣事業

ボランティア定例会 4 回 研修会 1 回

利用者 19 名 傾聴ボランティア 37 名 延べ派遣回数 360 回

9) 参画・協力事業

我孫子市市民活動サポート委員会

市民活動フェア in あびこ 2008 実行委員会
 シニア世代歓迎の集い実行委員会
 ホップステップキャンプ実行委員会
 ホットポットクリスマス実行委員会
 第 28 回あびこ福祉まつり実行委員会
 けやきプラザ 1 周年記念事業 (参加)
 生涯学習フェスタ 2007 (参加)
 小中学生 NPO・ボランティア体験事業 (協力)
 我孫子市総合防災訓練 (協力)

10) 我孫子市ボランティア連絡会 事務局業務

7. 住民参加型ホームヘルプ事業「あい・あびこ」

高齢者・障害者の日常生活を支えるため、協力会員が有料で利用会員(高齢者・障害者)の自宅に訪問し、家事援助(食事づくり・洗濯・掃除・買い物・話し相手・通院等の外出時の付き添い等)を行います。

延べ利用者数 576人 延べ活動者数 477人
 活動時間 4,408.5時間

8. 募金活動等

1) 赤い羽根共同募金額 19年10月1日~12月31日

自治会単位の戸別集金	8,878,581円
街頭募金(6ヶ所)	194,841円
法人募金	777,500円
学校募金	347,303円
職域募金	282,937円
その他	4,482円
計	10,485,644円

2) 歳末たすけあい募金額 19年12月1日~12月31日

自治会単位の戸別集金	3,503,003円
街頭募金(3ヶ所)	151,590円
法人募金	2,465,070円
その他	113,627円
合計	6,233,290円

3) 第32回即売バザーの実施(安心とゆとりのまちづくりフェア)

10月13日 我孫子地区公民館(アビスタ) 売上金 624,738円
 収益金使途 各地区子育てサロン遊具(補充)

4) 善意銀行

市民からの寄付及び募金箱の設置による資金を原資とし、生活費等の小口資金の貸付を行います。

貸付件数 34件 1,943,000円

5) 生活福祉資金貸付事業

貸付件数 5件 8,293,000円

9. 広報・啓発事業

1) あびこ社協だよりの発行 年4回発行(4・7・10・2月)

1回 約28,000部作成

2) ホームページ広報事業 開設 平成13年5月2日

更新 30回 閲覧者数 年間約20,000件

10. 地域福祉権利擁護事業

地域福祉権利擁護事業は、自分の判断で福祉サービスを利用することや、利用料を支払うこと等が困難な方が、地域において自立した生活を送れるように援助する事業です。平成12年から地域福祉権利擁護事業が始まり、かしわ広域後見センターで行っていましたが、平成19年4月より、我孫子市社会福祉協議会単独で実施しています。

専門員 1名

ご本人の生活状況の確認をして、契約までの調整を行い、支援計画を作ります。また、関係機関との調整や生活支援員への指導も行います。

生活支援員 登録者 7名 実働生活支援員 5名

利用者宅を定期的に訪問し、直接支援します。

利用者数 7名 高齢者 6名 / 障害者 1名(精神障害者)

平成19年度解約者数 3名

高齢者 2名 / 障害者 1名(精神障害者)

平成19年度新規契約者数 1件

相談件数 22件

訪問調査実人数 11人 訪問調査延べ回数 13回

相談・訪問調査等延べ回数 105回

講演 3回(我孫子消費者の会 民生委員・児童委員 ふれあいサロン)

11. 西部福祉センター運営事業

地域福祉センター	利用者	2,847名
老人センター	利用者	32,386名
	総数	35,233名

12. ファミリー・サポート・センター事業

ファミリー・サポート・センターは、援助を受けたい利用会員と援助を行う提供会員が、急な残業など臨時的、一時的な保育ニーズに対応するため、地域において育児に関する相互援助活動を行います。

利用会員 614名 両方会員 25名 提供会員 133名
 活動時間 10,221時間 活動件数 5,933件

13. 全国視覚障害者外出支援連絡会（JBOS） コーディネート件数 6 件

14. 共同募金配分金による福祉団体助成金交付事業 12件

15. 災害見舞金の交付 26件

16. 歳末たすけあい募金配分事業

高齢者関連

- 1) 養護老人ホーム入所者への見舞金 10名
- 2) 寝たきり・認知症高齢者に対する紙おむつ及び介護用品の支給 204名
- 3) 独居高齢者への慰問年賀状 1,636名
 市内13小学校の児童からの年賀状
- 4) クリスマスケーキの配布 290名
 ふれあい弁当の受給者（独居高齢者等）に配布
- 5) おせち料理の配布 113名
 配食サービス利用者（希望者）に配布
- 6) 最高長寿者への祝金 1名
- 7) 高齢者関連団体への助成金 2団体

障害児・者関連

- 1) 障害児者関連団体への助成金 21団体

児童・青少年関連

- 1) 交通遺児世帯への見舞金 5世帯
- 2) 施設入所児への見舞金 22名
- 3) 児童・青少年関連団体への助成金 1団体

- 4) ホットポットクリスマス会の開催
- 5) 無認可保育所への助成金 2団体

住民全般関連

- 1) 準要保護世帯への見舞金 94世帯
- 2) 更生保護団体への助成金 2団体
- 3) 地域ボランティア組織への備品購入助成金 8団体
- 4) 災害対策 テントの購入 2セット